

龍の仕事展を大学生の人材育成として活用したインターンシップ・プログラム

D-INTERNSHIP 実行委員会

活動の目的

岡山を代表するインターンシップ・プログラムを確立することを目的とする。

地方の中小企業が大学生に最も求めている社会人基礎力は自己啓発力・自己教育力である。おかやまアナウンス・ラボ(株)で研修を受け、研修講師の資格を持ち、地元の大学でもキャリア教育で活躍する講師が、学生の為の自己啓発力・自己教育力に目覚めるインターンシップ・プログラムを企画・開催・運営する。

現在、参加大学での2単位取得が可能。一部の大学では授業として取り組んでくれている。ゆくゆくは「大学コンソーシアム岡山」の中で受入大学をつくり、修得した単位を所属大学の正規の単位として組み入れることができ、4単位取得可能なプログラムを目指す。

活動の内容及び経過

【事前研修】7/5(日)・7/12(日)：参加する意義を再確認し、企業訪問に必要なマナコミの基礎を学ぶ。【企業マッチング】7/12(日)-7/14(火)：担当企業を講師がマッチング。【企業研修】7/16(木)～9/4(金)最低2～3回の企業訪問：企業理念や商品を理解する。更に企業と課題を共有し、目標達成の提案を企業に行う。【中間研修】8/2(日)：企業研修の進捗状況共有とブラッシュアップを図る。【直前研修】8/30(日)：PDCA実践での互いの活動内容を理解し、会場全体で目標達成を目指すための連携を学ぶ。【PDCA実践「龍の仕事展」】9/5(土)～9/13(日)9日間のうち7日間必修：朝・夕のミーティングを通してPDCAサイクルを回す。日々実践することで目標達成を目指す。【成果発表】9/27(日)：これまでの振り返りを行い成果を発表する。【事後研修】11/4(水)～12/5(土)：選ばれた学生がブラッシュアップ。【最終成果発表】12/6(日)：一般の人にも公聴できる場所で成果を発表。

活動の成果・効果

25名の大学生が参加。全員修了した。本プログラムは現状では最低で20日間125時間。最終成果発表まで進むと+8日間、28日間155時間である。事前研修2日(6h×2)、企業研修の準備(worksheetの作成)1日(6h)、企業研修(企業での研修2日(3h×2)+与えられた課題の対応2日(6h×2))、中間研修1日(6h)、直前研修の準備1日(6h)、直前研修1日(6h)、搬入・展示実習1日(3h)、PDCA実践7日(8h×7)、成果発表の準備1日(6h)、成果発表1日(6h)の20日間が標準。更に、優秀な学生を選抜して、最終成果発表の準備1日(6h)、事後研修3日(3h×3)+与えられた課題



企業研修



直前研修



PDCA実践ミーティング



最終成果発表会

の対応3日(3h×3)、最終成果発表会1日(6h)の8日間30時間。これは大学の規定では4単位取得可能なプログラムである。コロナ禍の中、来場者が昨年の25%に減少したが、売上は昨年の76%を維持、4企業は過去最高額を売り上げ、定量的成果を上げた。また昨年参加した学生の担当した企業への就職が決定した。

今後の課題と問題点

主要大学(倉敷芸術科学大学・岡山県立大学・吉備国際大学)以外の大学から参加者を増やし、大学コンソーシアム岡山への乗り入れ授業として具体化を目指す。そのために2014年度から取り組んできたD-INTERNSHIPの7年間の成果を冊子として作成し、県内の大学と県内の高校へ配布し事業価値の訴求とその可能性を伝える。

- 代表者：小山悦司 ●所在地：倉敷市美和
- TEL：090-7502-6177 ●E-MAIL：botta@project-g7.com
- URL：http://project-g7.com/wordpress/
- 設立年：2018年 ●メンバー数：17名